

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第2回朝霞第三中学校学校運営協議会	
開 催 日 時	令和5年7月11日（火） 午前10時40分から正午まで	
開 催 場 所	朝霞市朝霞第三中学校 校長室	
出 席 者	・渡辺 聡 ・白鳥 成章 ・關野 武男 ・正野 寛樹 ・本多 武 ・金子 雅美 ・嶋 徹 （司会：横瀬修克 記録：石井祐輔）	
会 議 内 容	（1）令和5年度 1学期を振り返って （2）令和5年度 2学期以降について （3）その他	
会 議 資 料	（1）「朝霞市立中学校における部活動の方針」の一部改正について （2）勤務実態調査（令和4年度）集計【速報値】 （3）令和5年度校務分掌組織	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後○か月
会議録の確認方法 司会・記録による確認		
そ の 他 の 必 要 事 項	傍聴者 0人	

## 審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

### 1 学校長あいさつ

・第1回のお礼 ・働き方改革 ・学校ファーム

### 2 協議内容

#### （1）令和5年度 1学期を振り返って

校長

1学期の行事について説明。

5月の体育大会、生徒・保護者ともに満足度の高い体育大会になったのではないかと。通信陸上県大会の陸上部の活躍、学校総合体育大会の各部の活躍、県大会出場について紹介。

7/12には非行防止教室、朝霞警察署の方を招いて開催する。

コロナの法律的な位置づけが変わった。本校においても、一部の部活・職員で感染者が出たが、学校・学年・学級閉鎖をすることはなかった。

#### （2）令和5年度 2学期以降について

校長 2学期の予定は、大きく変更点はない。9月3年生の修学旅行、予定通り実施していく。

10月上旬、新人戦。10月中旬、中間テスト、10月下旬、学校公開週間、合唱コンクールを予定している。委員の方にもぜひ来ていただきたい。

質問 委員A 学校ファームを暑い中、一人で熱心に作業してくれている方がいた。普段からやってくれているのか。

校長 いつもではないが、できる中で作業をするようにしている。

委員B マスクの着用状況はどうか。

校長 生徒の判断に任せているが、顔を見せたくない生徒が多いためか、クラスで外しているのは5～6人程度。給食は班隊形で食べているクラスがほとんどだが、前向きを希望する生徒が多いクラスは、前向き給食を継続している。

#### （3）その他

委員C 不登校の数についてはどうか。

校長 本校でも全体的には微増状況であり、原因は様々（人間関係、学力関係、家庭環境、個人の価値観の違い等）である。

委員D 学校には行かなくてもよいという家庭はあるか。

校長 学校を第一にしてくれる家庭は多いが、いないとは言えない。

校長 学校だけが学びの場ではないという世の中の風潮も広がってきている。勉強は学校でなくても様々なオンラインでも学べる。学校でないと学べないのは、人との付き合い方や人間関係である。いじめが原因で学校に来れなくなったというのは、あったとしてもごく少数である。

委員E 我々の世代は学校に行くという選択肢しかなかった。今は旅行を優先するなど、学校が一番ではなくなってしまっている。今の親世代はいわゆる「ゆとり世代」である。子どもの判断を尊重していて、親が導くということが少ないように思う。

委員F 親子関係が、友達のような関係になってきている親子もいる。

委員G 先生のことを否定的に見ている家庭もある。先生の言うことを聞かなくても良いと言ってしまう親もいるので、家庭の理解、教育も必要である。

委員 H 保育園では、ゼロ歳児クラスは親を育てるクラスであることを保育士に話し、保育士から、親へアドバイスをする場面がある。

委員 働き方改革では、どこから手を付けていくか、決めなくてはならない。  
学校と家庭の役割をしっかりと見直さなければならない。人を増やしただけでは、解決にはならない。業務や役割をしっかりと見直す必要がある。

委員 (学校運営協議会をとおして) 学校単位で変えていくことは可能か。

校長 文科省から法律としておりてくる内容が多い。人を増やす件では、朝霞市は市で支援員を雇ってくれているのでとても助かっている。

委員 依頼を受けて、朝霞五小で10歳のハローワークに参加した。たった4コマだけでも授業をするには、大変な量の準備が必要だと分かった。実際にやってみないとわからないことが多い。

校長 資料の説明 部活動の方針改定について、変更点は、朝練が県の方針を受け、始業前の活動はしないこととなった。

質問 委員 県立高校の入試に、部活動の実績が含まれている以上、部活動の重要性は変わらないのではないか。この制度をとっているのは、全国で埼玉だけである。この現状を変えなくてはならない。

校長 教員の令和4年度勤務状況、かえる会議、校務分掌の組織について説明。

委員 県立高校と中学校は異なると思うので難しいが、朝高は、PTA費用で採点システムを購入した。中学校ではどうか。

校長 学校によって採点ソフトを導入している学校があると聞いている。本校でも、テスト問題の形式について、各教員が工夫して実施している。

委員 ソーランの扱いがなんとかならないか。今回は二中、三中、五中のみの参加だが、参加しなければいけないものなのか。

委員 カエル会議における先生方の声、校務分掌の先生方の仕事量等を考えると、学校の役割が過度になっている現状がある。教師が授業に専念するために、教育の質を高めるために、学校、家庭、地域の役割を明確にしていく必要がある。

### 3 連絡

(1) 第3回学校運営協議会 日程について

10月25日(水) 10:40

(2) その他

### 4 閉会のことば